

# 第34回オープンセミナー

(独)日本原子力研究開発機構では、研究開発を通して創出した新技術を地域企業の皆様方に活用して頂くことや、原子力分野へ幅広く参入して頂くために、機構の技術などを紹介する取り組みを行っています。

敦賀  
会場

平成27年3月12日(木)  
13:30~15:30

敦賀商工会議所 2F 会議室  
〒914-0063 敦賀市神楽町2丁目1-4  
TEL (0770)22-2611

福井  
会場

平成27年3月13日(金)  
13:30~15:30

福井商工会議所ビル 2F 会議室D  
〒918-8580 福井市西木田2丁目8-1  
TEL (0776)36-8111

## セミナー内容

### ◆ 除染活動支援システム RESET の開発と 福島県の復興に向けた取り組み

原子力機構 福島研究開発部門 福島環境安全センター 技術主席 山下 卓哉

福島県では、東京電力福島第一原子力発電所の事故により、環境中に放出された放射性物質を取り除くための除染に取り組んでいます。原子力機構は、国や自治体が進める除染を支援し福島県の復興に貢献するために、除染効果の予測、除染工法の選定、除染費用の概算作業を支援する除染活動支援システム RESET を開発しました。

本セミナーでは、福島県の除染の進捗状況、環境回復に向けた原子力機構の取り組み、RESET の概要と国や自治体における活用状況についてご紹介いたします。

### ◆ レーザー遮光カーテンの開発

原子力機構 敦賀事業本部 国際産学連携センター 産学連携推進室 鈴木 庸氏

近年、産業用として高出力のレーザーを利用した加工が盛んに行われるようになってきており、レーザー作業においては、安全基準を定め管理区域を設定し、立入の制限をすることが義務付けられています。

そこで原子力機構では、平成25年度から県内企業のウラセ(株)と共同で「レーザー作業域安全シート」の試作を行い、平成26年4月11日に共同で特許を出願しました。平成26年度はこの特許を基に、容易に管理区域を設定することができ、さらに防護性能と量産性を両立する「レーザー遮光カーテン」の製品化に成功しました。

本セミナーでは、この製品が原子力をはじめ様々な分野に活用されることを目指し、機能・効果など、その特徴についてご紹介いたします。

お問合せ (独)日本原子力研究開発機構 敦賀事業本部 国際産学連携センター 産学連携推進室

TEL 0770-21-5033

FAX 0770-21-5090

URL <http://jaeasoudan.jp/>